
ハラール・コンセプトの原理

エクゼクティブ・トレーナー
Khairiamri Ahmad



目的

1. ハラル食品とは何か、およびイスラムにおけるハラル／ハラム食品 & 食料を理解する。
2. イスラムでのハラル製品の扱いを通じて、ハラルとハラムの原則を学ぶ。
3. シャリーアの目的を理解する。

構成

1. はじめに
2. ハラル、ハラム、syubhahの定義
3. イスラムにおけるハラル／ハラム食品の分類
4. イスラム法の法源
5. イスラムにおけるハラルとハラムの原理
6. シャリーアの目的
7. イスラム法学における5つのルール
8. まとめ

はじめに

يأبها الناس كلوا مما في الأرض **حلال طيبا** ولا تتبعوا خطوات
الشيطان إنه لكم عدو مبين

「人びとよ、陸生にあるもののなかで、良いもの、合法なものを食べ、悪魔の歩みに従ってはならない。悪魔はあなたがたにとって公然の敵である。」

(アル・バカラ: 168)

「ハラルとハラムは明確であるが、この中間にSyubhah (疑わしいもの)がある。多くの人々はこれらの品がハラルなのかハラムなのかを区別できない。Syubhahについては購入・消費しないことで、宗教的、良心的な潔白を維持できる」

(Abi ‘Abdillah al-Nu‘man bin Bashir r.a., Rasulullah s.a.w)

生命の基本的ニーズ

- 人間／動物・植物

食料、栄養、水、空気

食料

「生命の維持と成長、細胞組織の修復のために、
生命体によって取り込まれ、消化される栄養価
の高い物質...」

(Living Webster Encyclopedia Dictionary)

ムスリムが消費する食料は

“حلال طيباً“

- HALALAN TOYYIBAN

(イスラム法で定められたもの)でなければならない

ハラル、 ハラム、 SYUBHAH の定義

- ハラル(HALAL)
ハラルはアラビア語で「許可された」または「合法的な」という意味。シャリーア法によって許可された物事、行動で、罰則を受けることなく実行できる
- ハラム(HARAM)
ハラムはアラビア語で「禁止された」または「非合法的な」という意味。すべてのイスラム教徒はハラムの行為を禁止されている

- SYUBHAH (Mashbooh)

Syubhahはアラビア語で「疑わしいもの」を意味する。定義が不明な飲食物はmashboohであると見なされ、購入・消費を避ける

イスラムにおける ハラル／ハラム食品の分類

1. 動物：陸生動物・海洋動物
2. 植物
3. キノコ類および微生物
4. 天然ミネラルおよび化学物質
5. 飲料
6. 遺伝子組み換え生物(GMO)

イスラムにおけるハラル／ハラム食品の分類(続き)

以下を除くすべての陸生動物は「ハラル」である

a) シャリーア法で定められた方法で屠畜されて
いない動物

b) 豚、犬、およびこれらを原料に使用する食物

c) 鋭い牙を持ち、他の動物を獲物として捕獲する動物(トラ、クマ、ゾウ、ネコ、サルなど)

- d) かぎ爪を持つ鳥、または肉食の鳥
- e) ネズミ、ムカデ、サソリなどの害獣・害虫類
- f) イスラムで命を殺めてはいけないとされている動物や昆虫：ハチ、キツツキ など
- g) 不快さを連想させる生物（ノミ、蚊など）

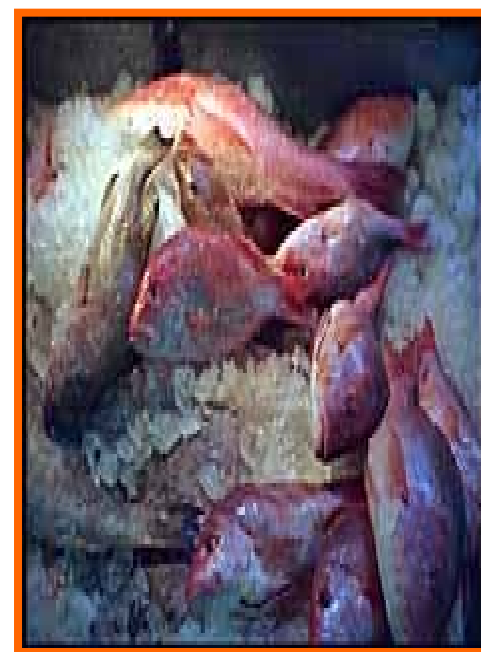
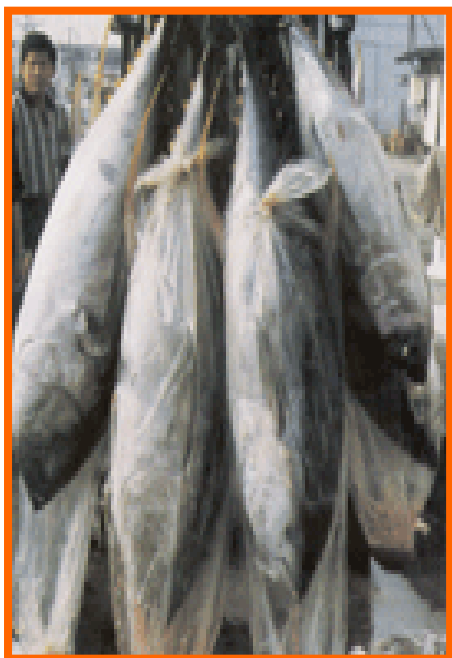
陸生動物



海洋動物

- 水中で生活し、水の外に出ると生きることができないもの。例：魚
- 海洋動物は毒性、中毒性、生命に危険なものを除き、すべて「ハラル」である
- ワニ、カメ、カエルなどの水陸で両生する動物は「非ハラル」である

海洋動物



飲料

毒性、中毒性、生命に危険なものを除くすべての水および飲料は「ハラール」である

植物

毒性、中毒性、生命に危険なものを除くすべての植物、植物生成物、派生飲食料品は「ハラール」である

植物

キノコ類および微生物

毒性、中毒性、生命に危険なものを除くすべてのキノコ類、微生物（バクテリア、藻類、菌類）およびその副産物・派生飲食料品はすべて「ハラール」である

天然ミネラルおよび化学物質

毒性、中毒性、生命に危険なものを除くすべての天然ミネラルおよび化学物質は「ハラール」である

解毒されたもの

生命にとって危険な海洋動物／植物から作られた飲食料品は、シャリーア法に基づいて解毒処理が行われた場合に「ハラール」になる

植物

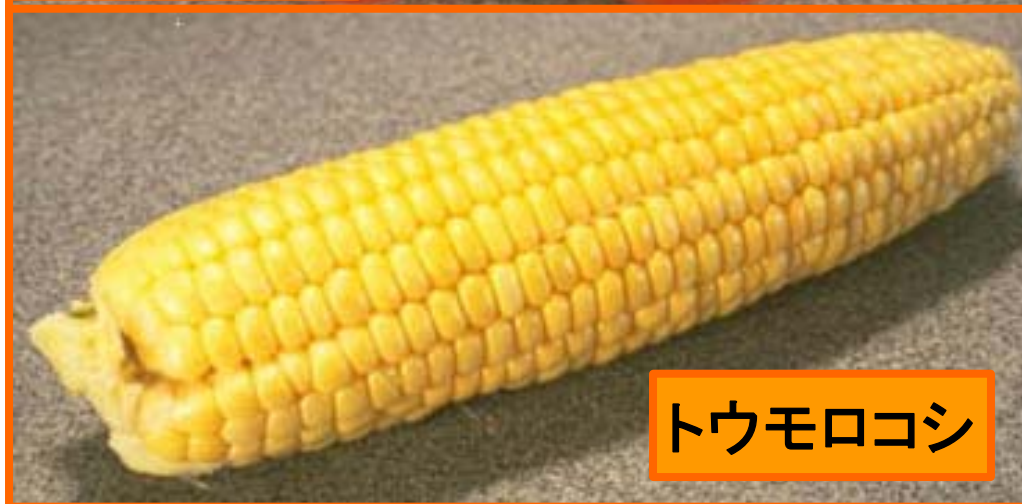
遺伝子組み換え食品(GMF)

遺伝子組み換え生物(GMO)の生産物または副産物、またはシャリーア法で非ハラルとされている動物の遺伝物質を使用した原料を含む飲食料品は、「非ハラル」である

遺伝子組み換え食品



トマト



トウモロコシ



鶏

解毒されたもの

生命にとって危険な海洋動物／植物から作られた飲食料品は、シャリーア法に基づいて解毒処理が行われた場合に「ハラル」になる

イスラム法の法源

イスラム法の4つの法源

1. クルアーン (Al-Quran)
2. ハディース (Hadith)
3. キヤース (Qiyas) (類推)
4. イジュマア ウラマー (Ijma' Ulama)
(イスラム法の学者の合意)

クルアーン

食料に関するクルアーンの記述：クルアーンには以下のような食事に関する全般的な記述が見られる

「アッラーがあなたがたに与えられた良い（清潔で）合法なものを食べなさい。あなたがたが信じているアッラーを畏れなさい。」

（アル・マイーダ：88）

ハディース

ハディースに記された食料

Abu Hurairah r.a.、「アッラーの使者曰く」

「アッラーは全能で、良い存在であり、良いものだけを受け取る。アッラーは、信者に対し、使者が命じたことに従うように命じた。そして全能のアッラーはこう言った『使者よ！ 正しい物を食べ、正しい行いをせよ』、『信じる者よ！ 我々によって与えられた良い食べ物を食べよ』

そして彼は(例として)ある男に言及した。男は遠くに旅をし、みすぼらしく、汚れており、両手を空につきだして、天に向かって「神よ！ 神よ！」と叫んでいた。正しい食べ物を取らず、正しい飲み物を取らず、正しい服装を身につけず、正しい栄養を取っていないこの男が、答えを与えられることがあるだろうか！」
(ムスリムに関して)

キヤース（類推）

定義：同等または類推。クルアーンおよびハディースの教えの解釈である。既存の禁止事項(nass)からの類推によって、具体的な禁止事項を明確にする。

Rukn al-Qiyas (キヤースの原理)	テーマ
<i>Al-Asl</i> (既存の事物)	酒(ハムル: Khamr) (ワイン)
<i>Hukm al-Asl</i> (既存の事物に関する規則)	ハラム(禁止)
<i>Al-'illah</i> (既存の規則に関するルール)	使用者に対し中毒性がある、使用者を神から遠ざける
<i>Al-Far'</i> (新しい事物)	ドラッグ、コカイン、ラム、ビールなど

イジュマア ウラマー(学者の合意)

- 定義

ウラマー(ムスリムのコミュニティ、イスラムの支持者)の理想的な合意を表す

- マレーシアでは、National Fatwa Council Committee of Islamic Affairsによって学者の合意が運営されている

イジュマア ウラマー(学者の合意)

- 決定の例

結果日：1988年11月24日

結果

「安定剤として機能するアルコールを成分とする香味料を含むソフトドリンクは、以下の条件を満たす場合に、飲料目的で使用できる

- a) アルコールが、ワインを製造するプロセスから造られたものでないこと
- b) 少量で使用され、中毒性がないこと

(Muzakarah Fatwa Committee – 22)

イジュマア ウラマー(学者の合意) **続き**

HDC : シャリーアの原理と要件

結果日 : 2006年6月4日

結果

池で養殖された魚や類似の方法で育てられた家畜の消費は禁止する (ハラム) : 汚染された水で育てられた魚、禁止された食料 (豚肉、死肉など) を意図的に与え続けられた魚

(Muzakarah Fatwa Committee - 73)

イスラムにおける ハラールとハラムの原理

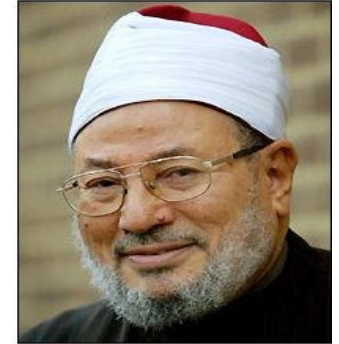
イスラムにおけるハラルとハラムの原理

1. アッラーが創造したものはすべてハラルである。ただし、いくつかの例外があり明確に禁止されている
2. ハラルかハラムかを決定できるのはアッラーのみである
3. 禁止の基本的な理由は、対象が不浄・有害であるためである
4. ハラルとして許可されているものは十分であり、ハラムとして禁止されているものは余分なものであると考えることができる

イスラムにおけるハラルとハラムの原理(続き)

5. ハラムとして禁止されているものに関連するすべてのものはハラムである
6. 非合法のハラムを合法のハラルとして虚偽に提示することは禁止されている
7. 疑わしいものは避ける

プロフィール



Sheikh Yusuf al-Qardhawi or Prof Dr Yusuf Abdullah Ali al-Qaradawi: エジプトのイスラム教学者および伝道師。人気の高いal-Jazeeraプログラム、アル・シャリーア、wal-Hayat（シャリーア および生）、IslamOnline（1997年に彼が作成を支援したウェブサイト）で知られる。意見や宗教的指令（ファトゥワ）を、彼によるクルアーンの解釈に基づいて発信している。『The Lawful and the Prohibited in Islam』を始め、著作は80冊以上。（<http://www.qaradawi.net>を参照）。また、2009年12月にマレーシア政府から‘Tokoh Maal Hijrah 1431’を受賞した。

原理 1

アッラーが創造したものはすべてハラールである。ただし、いくつかの例外があり明確に禁止されている

禁止されているもの

- 豚／犬
- 血
- シャリーア法で定められた方法で屠畜されたものではない動物の肉（死肉）

禁止されているもの

- アッラー以外の対象に捧げられている食物
- アルコール類(ハムル: *Khamr*)
- 中毒性のあるもの
- ドラッグの不適切な使用

「あなたがたに禁じられたもの（食料）は、死肉、（流れる）血、豚肉、アッラー以外の名を唱え（殺され）たもの、絞め殺されたもの、打ち殺されたもの、墜死したものの、角で突き殺されたもの、野獣が食い残したものの、（ただしこの種のものでも）あなたがたがその止めを刺したものは別である。また石壇にさげられたもの、くじで分配されたものである。これらは忌まわしいものである。」

（Surah アル・マイーダ 5:3）

原理 2

ハラールかハラムの判断は、クルアーンおよびスンナでの禁止事項に基づく

- 信仰心や権力にかかわらず、人間がこれを変更することはできない
- 例：産業界は、ハラールとハラムの用語を混合させることによるこの原理の変更を許可されていない

「アッラーから与えられた、正しく、良いものだけを食いなさい。食べ物を与えてくれたアッラーに感謝しなさい。アッラーは、死肉、血の流れる肉、豚肉、アッラー以外の名を唱え（殺され）たものを禁止する。だが故意に違反せず、また法を越えず必要に迫られた場合は罪にはならない。アッラーは寛容にして慈悲深い方であられる。」

(al-Nahl : 114 – 115)

原理 3

なぜ禁止されるのか？

不浄および有害性

- ムスリムは、アッラーが禁止したものについて、それが不浄であり有害である理由を質問してはいけない。理由には明らかなものと、曖昧なものがある

「あなたがたの口をついて出る偽りで、『これは合法だ、これは禁忌です』と言ってはならない。それはアッラーに対し偽りを造る者である。アッラーに対し偽りを造る者は、決して栄えないであろう。」

(al-Nahl : 116)

禁止の論拠（ハラム）

- 死肉および死んだ動物は、人間の消費に適していない。腐敗のプロセスが、人間にとって有害な化学物質を生むからである
- 動物の肉から流れる血は、有害なバクテリア、代謝の生成物、毒素を含んでいる

禁止の論拠（ハラム）

- 中毒性のある物質は、神経系にとって有害であり、感覚や人間の判断に影響を及ぼし、社会・家族の問題を引き起こし、時には死に至ることもある
- 豚肉には人間の体内に侵入する病原性寄生虫がいることが多い。旋毛虫や有鉤条虫の感染がよく発生する

原理 4

許可されているもの(ハラル)は十分であり、禁止されているもの(ハラム)は余分なものである

- アッラーが禁止するのは、不要なもの、より良い代替物で補えるもののみである
- ヘルシーではない死肉、豚肉、血(肉)や、多くの不道德の根源となる酒がなくても、人間は生きていける
- ハラルは多く、ハラムはごく一部である

原理 5

禁止されているもの（ハラム）に関連するすべてのものはそれ自体が禁止される（ハラム）

👉 何かが禁止されるとき、それを導くものもまた禁止される

例：預言者ムハンマドは、中毒性のある飲み物を飲んだ人だけではなく、それを作った人、それを提供した人、提供された人、お金を受け取った人すべてを非難した

原理 6

非合法の(ハラム)を合法の(ハラル)として虚偽に提示することは禁止されている

👉 禁止物を明らかに嘘と分かる言い訳で消費することは非合法である(例：医薬品の代わりと称して酒を飲む)

👉 ハラムの有害な中身を変えずに、呼び名や形態を変えて消費することも罪である

ハディース：「中毒性のある飲食物を名前を変えることでハラル(許容)にしようとする人々がいる」

(Ahmadによるナレーション)

原理7

疑わしいものは避ける。明らかに合法（ハラル）なものと明らかに非合法（ハラム）なものの間にはグレーゾーンがある。これは「疑わしい」エリアである。イスラムでは、疑わしいものには手を出さないことで、非合法なもの（ハラム）を完全に避けるようにすることを信者の美德としている

例：出所が疑わしい酵素が食品成分に含まれることを避ける

フルーツジュースや発酵食品 (*tapai*) に含まれる若干のアルコールには、中毒の原因となる可能性がある

シャリーアの目的

MAQASID アリ・シャリーア

シャリーアの目的

- **信仰の保護**
例：アルコール摂取の禁止
- **生命の保護**
例：毒性のある食物は心身に害を及ぼす
- **精神の保護**
例：アルコールによって精神は弛緩し、ドラッグの使用や幻覚に結びつく
- **財産の保護**
例：‘Muamalah Batilah’ または他者の財産に手を出すことは不法である
- **子孫の保護**
例：ハラル食品と健全な栄養の摂取で健康な家族が作られる

イスラム法学における 5つのルール

イスラム法学における5つのルール

イスラム法学(フィクフ)は、人間の行動および振る舞いに関する指針と規則を定めるものである。イスラムの教えは、5つのフィクフ下での人間の行動に言及する

1. ワージブ(Wajib) (義務)

- ムスリムには、ハラルな(許可された)食品を採り、ハラルなサービスに参加し、ハラムな(禁止された)食品の摂取やハラムなサービスに関与することを避ける義務がある

2. ムスタハブ(Mustahab) (推奨)

- ムスタハブは、義務を伴わず、実行しなくても咎められることのない推奨事項である
- ムスタハブの実践は個人にとって有益なものであり、創造者(Creator)によって評価される。ムスタハブを実践しなくても、それは罪とは見なされず、咎められることもない
ムスタハブの例：basmalahの朗読

3. ムバーフ（Mubah）（許可されていること）

- 善くも悪くもなく、しても報償はなく、しなくても罰せられることはない行為
- 食飲料品については、禁止されないものについてはすべてが許可されていると考えることができる

4. マクルーフ（Makruh）（非推奨または忌み嫌うべきもの）

- 実行よりも回避が推奨される
- これらを実行しても、罪を犯したことにはならない。ただし、これらはイスラムのシャリーアでは推奨されていない

5. ハラム（禁止または非合法）

- 実行すると、罪を犯したことになる、アッラーによって罰を受ける
- 逆に回避は望ましいことであり、アッラーより称賛される

例：深刻なNCR（非コンプライアンス記録）

- ハラムは2つに分類できる
 - i. それ自体が禁止されている（Haram li zatihi）例：酒、豚肉、血(肉)、死肉（mayyitah）など
 - ii. 他の理由のために禁止されている（Haram li ghairihi）。他の外的な要因のために、ある状況では許可されているが、別の状況では許可されないものなど

例：鶏肉はハラールであり、イスラム法のシャリーアに従って合法的に屠殺されている場合、鶏肉の消費はハラールである。ただし、その屠殺方法が合法であっても、それが盗まれた物であった場合は、不道徳および有罪の窃盗行為のために（Haram li ghairihi）となる。

（ムスリムの観点）

まとめ

- 国家、家族、私たち自身は、毎日の食事があって始めて成り立つ
- 健康面およびイスラム教の観点からよくないものとされている「ハラム」食品を避ける
- ハラルおよびTayyibと分類された食品は品質の優れた食品であり、心身の健康を育むものである。「私たちを形成するものは私たちが食べたものである」